

報告書

記入 | 2021年 8月
所属&学年 | 医学部 2年生

大学 (国名)	名古屋大学 (日本)
プログラム名	同済大学 オンライン夏の短期中国語研修プログラム
期間	2021年8月17日 (火) - 8月27日 (金)

1. 受講前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

2年生になって、専門の必修科目と重なるため中国語を履修できなくなった。中国語の学習を続けたかったので1年生のとき中国語2・4を担当して下さった甘先生に相談したところ、このプログラムを紹介して下さった。

2. 受講内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

午前10時から午後1時半まではVooV meetingで中国語の文法などに関する授業を受けた。同済大学の先生が2人(1人はアシスタント)と生徒が13人のクラスだった。作文や音読などの課題はWeChatで提出した。WeChatではその他に、先生が授業資料のPDFを共有して下さったり、生徒が授業や課題に関する質問をしたりできた。

午後はChinese Bridgeに収録された中国の文化に関するビデオを各自で見た。

毎授業の課題とは別で、修了要件としてレポートビデオを提出する必要がある。自己紹介や授業の感想などを中国語で話して録画し、指定のアドレスに動画を送信した。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

基本的にオンライン環境に問題はなかったが、一部の生徒はWi-Fi環境が悪く、会話が途切れてしまうこともあった。また、人によりマイクやスピーカーの音量が異なるので、対面に比べ会話はしにくいと思う。

5. 受講を終えて感じる事&受講申込を考えている学生へのメッセージ

自分以上に中国大好きな人たちに出会い、とても刺激を受けた。中国語の学習を続けるモチベーションが上がった。また、日本語は一切使わず中国語と英語で授業を受けるのは想像より難しかった。私が参加したのは中国語初級クラスなので英語が話されることが多かったが、先生に言いたいことがあるのに瞬時に英語が出てこなくて虚しさを感じた。中国語も英語も、椅子に座って勉強するだけで無く、たくさん会話をしてみないと身にならないことを実感した。このオンライン研修は無料で気軽に参加できるのがメリットなので、私のように普段1人で中国語を学習していて会話する機会が無い人や、留学する勇気は無いが一步踏み出した人に勧めたい。

6. 受講費用（さしつかえなければおおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	0 円	
その他（通信費など）	円	
計	円	

i 留学 研修報告書

記入 | 2021 年 8 月

所属 | 法学部 2 年生

研修先大学 (国名)	同済大学 (中国)
研修プログラム名	“实用汉语”与感知古今中国 同済大学 2021 年暑期“汉语桥”线上汉语研习营
研修期間	8 月 17 日~8 月 27 日の平日

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

今やシェア率が非常に高まっているため就職先の幅を広げる上で重要だろうと思ったから、例年なら 20 万円ほどかかる留学費用がかからなかったから、など、様々な動機をもちていましたが、基本的には「大好きな中国料理をいつか本場で食べたい。その際、言語の壁を感じずに注文などのコミュニケーションをとって全力で楽しみたい。」という目標の成就のために、自然な中国語会話を身につけたいと思ったことが一番の動機です。

申し込み手続は、大学で私が中国語を学んでいる先生の紹介から始まり、その先生がリンクなども用意してくださったので大変な点は特にありませんでした。質問用のアドレス等もしっかり用意されていましたし、日本語で丁寧に対応していただけたので不安もなく申し込むことができました。

参加にあたり、特に語学対策はしておりません。レベル不問とありましたので、1 年半大学で学んできたありのままのレベルで挑みました。英語でのコミュニケーションも可能でしたし、レベルが合わなければクラス替えも可能でしたので、おいて行かれるようなことはなかったです。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

授業はすべてオンライン上で行われ、午前中のリアルタイムの講義と午後の録音済みの講義で構成されていました。

午前中は自分の選んだテーマに合わせた、日常会話中心の内容でした。私は「食」を選択しましたが、レストランでの注文の仕方や値段の読み方、値切りの仕方まで教えていただきましたし、それ以外にも天気予報フレーズや自分の趣味を語るときの言い方など、実際中国に行ったら絶対役立つ！という生の中国語をたくさん学ぶことができました。文法は最低限、本当に使うものだけを教えていただき、基本的には勉強というよりもどんどん実践的に使って慣れていく機会が多かったように感じます。個人的には、店員役とお客役に分かれてレストランでの注文をし合った練習が一番楽しく、また私の目標をかなえる上で非常にありがたかったな、と思っています。いつか中国に言ったら、自分で注文をこなせる自信があります！

午後は自分の選んだテーマ以外にも、たくさんの中国文化や中国の政治に関することを全編中国語で講義していただきました。おかげで、中国に対するイメージが非常に広がったよ

うに思います。中国の美味しい料理にしか興味がなかった私も、中国の伝統衣装の美しさに惚れ惚れしてしまいました。

語学上達という観点からは、午前中の講義でのやりとりがとても良かったと感じます。先生は中国の方で英語か中国語しか使用できない環境は、臆せず外国語でコミュニケーションをとれるようになったという点で、中国語・英語両方の語学上達に役立ったと思います。使わざるを得ないので、拙く単語の羅列に近い言葉で意思表示をするのですが、これが意外にもちゃんと伝わります。このことが実感できたことで、私の中で外国語を話すハードルが下がり、どんどん使用できるようになりました。

また、名大生以外の日本人の学生もたくさんいて、年齢も様々、国籍も様々なクラスメイトとの交流は非常に新鮮でした。エジプトやドイツからの参加者もいて、拙い英語で何とか意思を伝えられた時は、非常に嬉しかったです。クラスの WeChat から登録してくれて個人的につながる事ができた子もいて、コロナの状況下では特に貴重な出会い・交流の場だったなと思います。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

すべて自宅で受講しましたのでオンライン環境は最良でした。時差は 1 時間ほどしかなかったため、13 時半まで昼食がとれず多少の空腹を感じた以外には、特に影響はなかったです。ノートパソコン一台で受講していたため、pdf でいただいた教材を紙ベースで手元に置きながら受講したことは授業を受けやすくする意味で準備して良かったと感じます。

4. 研修を終えて感じること&研修申込を考えている学生へのメッセージ

午前中のリアルタイムでのコミュニケーション、午後の全編中国語の授業、そして We chat グループでの一日中続くやりとりといったように、一日中中国語漬けになれる贅沢な機会でした。仮にコロナウイルスの影響で来年以降も現地での留学が困難でしたら、是非とも今回同様にオンライン留学を継続していただきたいと思います。

語学は「言葉」ですから、教科書文を暗唱するより単語をたくさんインプットするより、伝えたいことを伝えたいときに、その言語で発することができるようになるのが一番の目標だと考えます。そして、拙くてもとにかく使おうとすること、伝えたいという意思から自発的に発語することが上達のための最短ルートだと思います。その意味で、母国語に逃げずにコミュニケーションをとれる機会が溢れている本研修は本当におすすめです！既述の通り、レベルは不問ですし、留学経験ゼロで、動機もふわっとした（私としては大真面目ですが）ものしか持っていなかった私でも無理せず楽しめたので、安心して申し込んでいただきたいです。「〇〇, read B part, please. OK?」「対」くらいしか話せなくても、うまく聞き取れなくても、チャンスがあったら全部私がやる！というガッツがあれば、絶対に大丈夫です。

5. 研修費用 (おおよその金額を教えてください)

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	0 円	
その他（通信費など）	? 円	すみません、実家暮らしで、電気代等のうち私の使用量がどのくらいだったのかの内訳がわかりません。講義を受けるための通信費・電気代は多少かかったと思いますが、普段大学の講義を受けているのと同程度かそれ以下の負担だったと思います。
奨学金・協定校割引	0 円	
計	? 円	特別、この研修で費用はかからなかったと思います。

6. 自由記述欄 *おすすめ情報や研修エピソードなど書いてください。写真や資料添付も歓迎します。

最終日のセレモニーでクラス代表スピーチを務めさせていただきました。何も見ずに2分近く中国語で話すのはとても緊張しましたが、先生もたくさんアドバイスしてくださいましたし、やり遂げてみてかなり度胸がついたと思います！発音がうまくいなくても止まってしまっても、みんな優しく待ってくれるので大丈夫です！

i 留学 研修報告書

記入 | 2021 年 8 月

所属 | 法学部 2 年生

研修先大学 (国名)	同済大学 (中国)
研修プログラム名	オンライン・夏の中国語研修
研修期間	8/17-8/27 10 日間

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

応募のきっかけ: NUCT の、中国語講義のお知らせの欄で今回のプログラムが紹介されていた。

動機: コロナによって、元々行きたいと思っていた留学にも行けなくなってしまった今、モチベーションが下がってしまった時期もあるが、今だからこそ出来ることに挑戦してみたかった。中国語で会話をしてみたかった。

申込手続: 海外留学室のホームページから手続をした。

語学対策: 研修が始まる前は、今まで講義で使っていた教科書を読み返していた。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

すべてオンラインで、午前中の 3 時間は VOOV を使って、同済大学の教授と、応募した学生のクラスでの双方向型の講義を受けた。内容としては、天気や食べ物、買い物など、教材のテーマ内容について会話する際の表現の仕方を学ぶと同時に、会話の例文に使われている文法も学ぶという形で、クラス全体で語法の大枠を学んだ後、学生と少人数グループに分かれて実際に会話練習をするという形式だった。

初めは、先生が説明で使っている中国語がほとんど聞き取れず、このままやっていけるのか不安だった。しかし、英語の説明で理解したり、前日にわからなかった単語を調べて次の講義に臨むことで、なんとか 10 日間やりきる事が出来た。また、学生同士でワーク練習する時間を多く設けて頂いたことで、積極的に中国語を話す練習ができて貴重な機会になったと思う。

午後は、オンデマンド型の講義で、録画を見る形式だった。

オンデマンドの講義は、ほとんど中国語で説明されている動画であり、ネイティブの中国語を聞く貴重な機会になった。中には、英語の字幕がついていないものもあり、自分の勉強不足もあると思うが、初心者のレベルでは、少し理解が難しい動画もいくつかあったが、内容としては、中国の文化や一帯一路政策についてなど、非常に興味深いものだったため、中国語をもっと習得した上でまた見たいと思った。

3. 環境（オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど）

自分の家のネット環境は、天気や日によって回線の状況が左右され、双方向型の学習だと、たまに止まってしまうことはあったが、それほどひどく学習に支障が出ることはなかった。しかし、同じクラスだった学生さんで、自分以上にネット環境が良くなかった方もおり、ペアワークで一緒になった際や、講義内でその方が発言された際にうまく聞き取れず、その方も、先生も進行しづらそうに見えた。周りの表情や空気感がわからないために、進行の難しさを感じる箇所も少しあった気がする。

中国ということもあり、1時間の時差がそれほど研修や生活に影響することはなかった。

当たり前ではあるが、語学の研修ということで、電子辞書はすぐ引ける場所に置いておくべきだと思う。

4. 研修を終えて感じること&研修申込を考えている学生へのメッセージ

自分は必修の語学の講義で昨年から中国語を受講しています。文法の理解は深まってきたものの、昨年1年間は、授業が、紙の資料やスライドを配布される形式であり、CD音源を聞くことはあるものの、自分で中国語を実際に使って会話するという機会は少なかったです。そのため、今回のように、実際に中国語を使って学生の方や先生と会話をするということは非常に貴重な経験になりました。もちろん、この2週間の研修だけで話せるようになるわけではありませんが、発音の難しさ、文法におけるニュアンスの細かな違いなど、自分の苦手な部分や、克服すべき箇所を再認識することができ、今後の学習のモチベーションにも繋がっています。また、積極的に発言している同年代の学生の方や、最後のクロージングで、中国文化の歌や詩を披露する学生の方もいらっしゃって、非常に刺激を受けました。

コロナ禍で実際に人と会話をして言語を学ぶ機会が少なくなりつつあると思いますが、この研修では学生の方や先生と実際に中国語を使って話す機会が沢山あります。また、難しい箇所も多々あると思いますが、レベル別なので、初心者の方でも、恐れずに挑戦できるプログラムだと感じました。この研修に参加出来て本当に良かったと思いますし、先生方や学生の方に感謝しています。

5. 研修費用（おおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	0円	
その他（通信費など）	0円	
奨学金・協定校割引	0円	
計	0円	

6. 自由記述欄 *おすすめ情報や研修エピソードなど書いてください。写真や資料添付も歓迎します。

オンラインではありますが、双方向型の講義ではペアワークが多いため、普段だったら出会うことがないような他大学の学生の方や、海外の学生の方と交流して仲を深める事ができました。

i 留学 研修報告書

記入 | 2021年 9月

所属 | 法学部 4年生

研修先大学 (国名)	同済大学
研修プログラム名	オンライン・夏の中国語研修
研修期間	2021年8月17日~8月27日 (9日間)

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

第二外国語で履修していた中国語を学び直したいと思い応募しました。
海外留学室に登録したのち、指定の応募フォームから直接申し込みました。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

- ・1日約3時間 (日本時間 10:00~13:30、休憩あり) ×9日間
- ・1クラス15人~20人、アンケートを基に事前にクラス分け、研修開始後も変更可
- ・テキストは全てオンライン上にアップロード
- ・使用言語は中国語と英語

上記とは別に、中国の文化や学生生活についてオンライン講義を受けることができます。
最初は中国語を話すことに抵抗がありましたが、徐々に慣れてきて積極的に発言できるようになり、会話力を強化する非常に良い機会であると感じました。学生同士の交流は活発とは言えませんでした。クラスメートがいることは学習の大きな動機になりました。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

授業は VooV Meeting (使い方は Zoom とほぼ同じ)
課題提出やテキストの共有、教授や TA への質問は WeChat
VooV Meeting は長時間使っていると接続が悪くなるがありました。

4. 研修を終えて感じる事 & 研修申込を考えている学生へのメッセージ

中国語学習を再開するきっかけになりました。また、第二外国語の授業では読み書きを中心に学んでいたため、毎日中国語を話す環境に身を置けたのは非常に良かったです。研修後も学習を継続していますが、座学だけでなく中国語でコミュニケーションを取る機会を自分から見つけていきたいと感じています。会話に重点を置いていて、且つレベルを問わず参加できる研修なので、興味がある方はぜひ挑戦してみてください。

5. 研修費用（おおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	0 円	
その他（通信費など）	0 円	
奨学金・協定校割引	0 円	
計	0 円	

6. 自由記述欄 *おすすめ情報や研修エピソードなど書いてください。写真や資料添付も歓迎します。

i 留学 研修報告書

記入 | 2021年 8月

所属 | 文学部 1年生

研修先大学 (国名)	同済大学
研修プログラム名	サマースクール
研修期間	2週間

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

授業で中国語を第二言語としてとっており、夏休み中に中国語の力をさらに伸ばしたいと思ったから。

スマートフォンから必要事項を記入して応募。配布されたテキストの予習。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

中国人講師による授業。

10時から13時30分まで、50分授業で10分休憩。

その日の授業で習った文法を使って文章を書いたりする課題が出た。

WeChat というアプリを使って、グループ内の他の生徒と交流や先生へ質問ができた。

授業内では先生の説明を聞いた後に会話練習をしたりした。説明は中国語と英語で行われ、理解はしやすかった。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

時差は1時間。

たまに接続が悪くなる。

4. 研修を終えて感じる事 & 研修申込を考えている学生へのメッセージ

参加して良かった。なかなかネイティブの発音を聞ける機会はないので今回学ぶことが多くあった。一人だと勉強のやる気は出にくいですが、画面上で他の受講生の頑張っている姿から刺激を受けることができた。

少しでも興味があるなら参加すべきだと思う。このプログラムを無料で受けることができたのはとてもお得だと思う。先生や他の受講生とのつながりも生まれ、とても価値あるものであると感じる。

5. 研修費用（おおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	0円	
その他（通信費など）	0円	
奨学金・協定校割引	0円	
計	0円	

6. 自由記述欄

研修期間中に家で中国の料理である小籠包を作ったり、折り紙でパンダをつくったりした。 クロージングセレモニーでは班代表の挨拶を中国語ですることでもでき、とても充実した2週間になった。これからもっと中国語を極めたいと思った。

i 留学 研修報告書

記入 | 2021 年 8 月

所属 | 人文学研究科 1 年生

研修先大学 (国名)	同済大学
研修プログラム名	同済大学 サマースクール
研修期間	8/17~8/27

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

来年度に中国に留学へ行きたいと思っているので、その語学準備として体験しました。また、翌月に HSK があるので、その対策にもなると思いました。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

全てオンラインで実施。午前は 45 分ほどの授業を 4 セット、午後は「漢語橋」というサイトで、文化などの授業を体験。放課後は先生が中国の LINE である「WeChat」で出した課題を実施。その日のうちに提出すると先生が授業までに添削をして返してくれた。今回は韓国やエジプトの学生とも同じ授業を受け、彼らがかかなり積極的であったので、私たちも出来るだけ自分から発言する力を鍛えられました。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

中国との時差は 1 時間しか無いので環境として問題はありませんでした。しかし、やはり中国へ行けたらもっと楽しかったかなと思います。

4. 研修を終えて感じる事 & 研修申込を考えている学生へのメッセージ

同済大学の先生方は本当に優しい方ばかりです。中国と聞くと敷居が高い感じがしますが、とても楽しく受講することができると思います。

5. 研修費用（おおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	0円	
その他（通信費など）	0円	
奨学金・協定校割引	0円	
計	0円	

6. 自由記述欄 *おすすめ情報や研修エピソードなど書いてください。写真や資料添付も歓迎します。

東京の大学の女の子が授業の後に声を掛けてくれて、友達になることができました。オンラインで会うことが出来ない中で、久しぶりにそうやって話せるのが本当に嬉しかったです。

i 留学 研修報告書

記入 | 2021 年 8 月

所属 | 文学部 1 年生

研修先大学 (国名)	中国
研修プログラム名	オンライン・夏の中国語研修
研修期間	2021/8/17-27

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

大学入学後に第二外国語として中国語を選択し、担当の先生に第二外国語の授業を受けているだけでは話せるようにはならないと言われ、ネイティブと練習ができる機会がないかと思っていたところ、この研修の存在を知った。すぐに申し込んだ。
特に対策はしていなかったが、研修開始前に期末試験があったため単語は重点的に確認した。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

午前中に 2 コマで 3 時間半の中国語の授業があり、先生は日本語を話せないため完全に中国語と少しの英語だけで授業が進行していった。基本的に英語も禁止で、中国語で話すよう促される。私の班では全体に配布されたものとは異なるテキストを使用し、会話練習をメインに行った。先生が問いかけて自ら挙手をして発言する場合と先生から指名されて答える場合とがあったが、いずれも指示が明確で集中して授業を聞けば答えられる程よい難易度の質問だった。
1 日に 1 回必ずブレイクアウトルームに振り分けられ、2,3 人ごとのグループで指定された会話文の音読を練習し、全体に戻ったあとに全体の前で各グループが発表した。発音のミスがあればここで先生が指摘してくれる。
会話文を読み、そこで出てきた文法を習う形式だった。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

Zoom に似た中国のソフトを各自パソコンにダウンロードして受講する。日本の Zoom より使いやすく、遅延なども少なかった。
時差は 1 時間で、上海 9 時、日本 10 時に開始だった。夏休みに自堕落な生活を送らないようにするためにもよかった。
パソコンで授業を聞き、スマートフォンで分からない単語を調べるようにした。スマートフォンやタブレットは必須。

4. 研修を終えて感じる事&研修申込を考えている学生へのメッセージ

自己紹介の有無に関わらず、自分の名前や出身地、趣味や好物は中国語でなんと言うかは事前に調べておいた方がよい。語彙があればより充実した研修になっただろうなと感じた。

この十日間で少し中国語に慣れることができた気がする。オンラインやオンデマンド授業では発音練習に限界があるし、オンライン研修は大学の授業よりも少人数できめ細かくネイティブの先生が教えてくれるため、中国語に興味があってレベルを上げたい人にはとてもおすすめできる。

5. 研修費用（おおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	0 円	
その他（通信費など）	3000 円	オンライン上で配布された教材の印刷(コンビニ)
奨学金・協定校割引	0 円	
計	円	

6. 自由記述欄 *おすすめ情報や研修エピソードなど書いてください。写真や資料添付も歓迎します。

先生は基本的に中国語しか話さなかったため初めは何を言っているのか全く分からず、1 日目の終了後は 10 日間やりきる自信をなくしていた。3 日目に入ったあたりで少しずつ内容が理解できるようになってきた。慣れない言語の授業が 3 時間以上続き、終了すると疲れが押し寄せてきたが、これは 10 日目になっても変わらなかった。

ブレイクアウトルームで先生に内緒で日本語や英語で話すととても安心した。他の参加者は色々な国や大学から来ており、雑談はよい息抜きの時間になった。

先生は初めとても怖そうな方に見え、他班の先生は英語を交えて優しく教えてくれると友人から聞いて羨ましく思ったが、研修を終えてみると厳しい先生に教えていただけでよかったと思う。先生には小さな娘さんがいて、授業中にお母さん遊んでと部屋に入ってきたことがあり、クラス全体が和んだ。習っていない単語を使って発表すると先生が嬉しそうにしてくれるので、積極的に自分で調べて発表しようと思えた。

クロージングセレモニーではクラスで 1 人歌や踊りなどを披露することになっていたのだが、気づいたら「あなたはピアノをやるんだよね？」と先生に言われ、ピアノを練習した。中国の人がなんの曲を知っているか分からなかったため、TA の方とたくさん連絡を取った。TA の方は歳が近くて話しやすく、中国ではどのような曲が有名なのかを知ることができて面白かった。

i 留学 研修報告書

記入 | 2021年 9月

所属 | 文学部 1年生

研修先大学 (国名)	同済大学
研修プログラム名	同済大学サマースクール
研修期間	8/17~8/27

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

第二外国語を履修しており、中国語をさらに詳しく学びたいと思ったので応募した。研修の内容に文化について学べるプログラムが組み込まれていたのも魅力的だった。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

午前中は同済大学の先生による中国語の授業だった。英語を交え丁寧に教えていただけたおかげで、わからないまま進むことなく学ぶことができた。ひとりずつ発音する練習もたくさんあり皆の前で一人で中国語を話すことへのハードルがさがった。午後からはオンデマンド方式で中国に関わる様々な動画を観た。課題は日によって変わり、作文や発音練習などがあった。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

特に支障はなかった。オンラインで時差があるためリピートして練習するときは少しズレが大きかったが気になるほどではなかった。中国語の辞書を準備しておくようになった時にすぐ調べられてよかったがスマホやパソコンで事足りるなと思った。

4. 研修を終えて感じる事 & 研修申込を考えている学生へのメッセージ

申し込みの前は殆ど中国語が話せない為、不安のほうが大きかったが、いざ始まってみれば先生は丁寧に教えてくださり不安に思う必要は全くなかった。いろいろ実用的な中国語を学ぶことができて中国語のスキルアップにつながったし、これからもっと勉強を頑張ろうというモチベーションの向上にもつながった。夏季休業は長いので、そのうち十何日でもこの研修に時間を使うことができたならとても良い経験になると思う。参加して本当に良かった。ぜひおすすめしたい。

5. 研修費用（おおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	0円	
その他（通信費など）	0円	
奨学金・協定校割引	0円	
計	0円	

6. 自由記述欄

先生が「朋友」という中国語の歌を教えてくださいみんなで練習したことが印象に残っている。
メロディーも歌詞も好きだったので練習して歌えるようになりたい。